

福祉と観光を結びつける

マス塾新聞

島マス記念塾
事務局担当者
無責任編集
Tel.937-3385
MASU@OKICITY
SHAKYO.COM



親川修先生

福祉の視点を取り入れた
「沖縄バリアフリー観光」



★沖縄の今、これから作っていかねければならない。ストレスフリーの社会環境とそれをビジネスに結びつける発想の必要性を感じました。
(護符久朝民)

★福祉からビジネスチャンスとはまさしく目からウロコでした。私はスーパード勤務していましたが、すごくためになる情報が盛りだくさんありました。今後のチャンスを活かすため深く学びたい。
(比嘉修)

★私は観光客がいつばい来るお店で働いているので、とても勉強になりました。全ての人にストレスのないお店にしたいと思いました。
(幸地実結)

★同じ人間であるので、これからもかわいそうなんて思わないし、正しい理解を心がけていきます。
(土橋直美)

★「対応する方の背景にあるものを常に考える」「理解をしようという思いの必要性」どの立場にいても意識すべきだと感じた。しかし、自然に意識し過ぎず!!心にとめます。
(上原あゆみ)

塾生紹介



土橋直美

★相手にどう伝えるのか? よりどうしたら伝わるかを考えていきたいです。
(鉢嶺旭広)

(鉢嶺旭広)

★建築士という業務を行うにあたり、ハートビル法やユニバーサルデザインについて学ぶ機会や、実際に設計を行う機会も多かったが、疑似体験を通して健常者と見え方の違いに気付かされました。また、社会インフラを整えることで、旅行する人へのストレスを減らし、住んでいる人自信をストレスを感じない町づくりをすることが、観光につながる社会環境を整えることにつながるかと、気付かされました。
(伊東亮)

●住んでいる南風原町は、耕とかぼちゃの産地です。本島南部のほぼ中央に位置し、那覇にも近く、交通の便も良い所です。
●マイブームは、毎日黒酢を飲んでいきます。ぶどう味にはまっています
●映画はオードリー・ヘップバーンが好きで、ローマの休日等です。(古いですね!)
●好きな芸能人は松田聖子さん。自由に生きる所がうらやましいです
●チャームポイント
●は明るいところかなあ? 性格は、真面目
●自分を動物に例えると「名もない魚」です
●生まれ変わるとしたら脳外科医です。

★80歳の人の視界が体験できるゴーグルをかけて、非常に衝撃を受けました。今後さらに加速していく超高齢化社会のことを想像すると恐ろしくなりましたが、自分ごととして、世の中が



「くばま」を全面ガラス張



マスマスくるめ



りで東海岸が見える ゆっくりくつろげる お店です。オススメはケーキのドリンクセット。ケーキとそ



護得久朝民



の海沿いのバス停 (小浜の近くです)

ユニバーサルデザインソサエティーになっていくようストレスを感じない街づくりを意識していきたくて思いました。

(伊覇朋美)

★今ままで知らなかった高齢者の視点で文字を見て、すごく驚きました。自分のおぼあちゃんの視点で、町と



★これからの社会環境の勉強になった。正しく理解し、感じる心が大事と 思いました。 (嘉陽宗智)

★「福祉の目(一番弱い立場の人に合わせる)」を持つことの大切さを学びました。今までは、遠慮してま



(島袋ひかる)

★色んな立場の目線で、物事を考えていくことを心掛けていきたいと思

★初めて視覚メガネを利用して、目の不自由さを体験。想像していた以上に見えにくく、今までお年寄りの方に伝わっていたか不安になりました。

★2回目ですが、やはり実践を通しての座学は、とても分かりやすいためにな



7月の誕生会！ひかると実結おめでとう！素敵なおケーキを作ってくれた亮の奥さんありがとう！(#^.^#)